

原稿の全体構成

文字の大きさ、紙のサイズなど
↓
¥documentclass[オプション]{文書クラス名} ← 文書の種類(普通は jsarticle)
プリアンブル ← ページの余白、行間、使うパッケージなどの指定
¥begin{document}
 本文を書く。
¥end{document}

文字サイズ : pt で指定。12pt など。

用紙サイズ : a4paper A4 版

 b5paper B5 版

例

```
¥documentclass[b5paper, 12pt]{jsarticle}
```

↑ 省略すると、A4 版、10pt

最低限のルール

- 文中に「コマンド」(命令のこと)を入れる。
- コマンドは、¥で始まる英数半角(例外: ¥西暦)
- コマンドの後ろには、半角空白を入れる(区切りのため)。
- 段落の区切りには、空行を入れる。
- 段落の行頭に空白を入れない。(TeX が自動的に空白を入れる。自分で入れると、空白が二つ入ってしまう。)
- 先頭に「%」を書くと、その行で%の後は無視される。(だから、コメントに使える)